

資料 2

令和 2 年度

堺市精神保健福祉関係
新規・拡充業務について

【目 次】

○ 精神保健課 所管業務

- 1 こころの健康と自殺対策に関する市民の意識調査
・ 救急医療機関実態調査業務（新規）3
- 2 依存症対策に関する市民の意識調査業務（新規）3

○ こころの健康センター 所管業務

- 3 専門相談の拡充（依存症、ひきこもり）（拡充）4

○ 障害施策推進課 所管業務

- 4 第6期堺市障害福祉計画・第2期堺市障害児福祉計画策定事業（新規）4

○ 精神保健課

1 こころの健康と自殺対策に関する市民の意識調査・救急医療機関実態調査業務（新規）

【概要】

令和3年度に計画期間が終了する「堺市自殺対策推進計画（第2次）」の評価と第3次計画策定のための基礎資料とするため、こころの健康と自殺対策に関する市民の意識調査並びに救急医療機関に対する自殺未遂者実態調査を実施する。

【内容】

堺市自殺対策推進計画（第3次）策定に係る基礎資料とするため、下記のとおり意識調査、実態調査を実施する。

市民意識調査

○対象：15歳以上の市民5,000人（無作為抽出）

○内容：自殺問題やこころの健康に関する認識等について

救急医療機関実態調査

○対象：堺市内の救急告示病院

○内容：救急告示病院に対する自殺未遂者実態調査

2 依存症対策に関する市民の意識調査業務（新規）

【概要】

近年、対策の強化が求められている依存症問題に対する市民の意識や行動等を把握するため、市民を対象としたアンケート調査を実施し、「堺市依存症地域支援計画（仮称）」の策定における基礎資料を作成することを目的とする。

【内容】

堺市依存症地域支援計画（仮称）策定に係る基礎資料とするため、下記のとおり意識調査を実施する。

市民意識調査

○対象：15歳以上の市民5,000人（無作為抽出）

○内容：各依存症に関する認識等について

○ こころの健康センター

3 専門相談の拡充（依存症、ひきこもり）（拡充）

依存症相談について、テキスト、プログラムの整備等を進め、処方薬、市販薬依存も含めた当事者や家族のニーズの高まりに応じられるよう、相談支援機能を拡充する。

ひきこもり支援については、いわゆる「8050 問題」に代表されるような情勢の変化に柔軟に対応できるよう、支援プログラムを多様化し、相談支援機能を拡充する。

○ 障害施策推進課

4 第 6 期堺市障害福祉計画・第 2 期堺市障害児福祉計画策定事業（新規）

【概要】

「障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律」及び「児童福祉法」に基づき、障害福祉サービス、地域生活支援事業及び障害児サービス等の提供体制の確保について目標を検討し、サービスの種類ごとの必要見込量及びそれらの確保のための方策等を定める第 6 期堺市障害福祉計画及び第 2 期堺市障害児福祉計画を一体的に策定する。

【内容】

- 計画期間 令和 3 年度から令和 5 年度までの 3 年間
- 障害者施策推進協議会において障害福祉計画策定専門部会を設置し、計画について検討協議
- 計画案を作成し、パブリックコメント等を経て、令和 2 年度中に策定